

新型コロナウイルス感染症拡大防止について（R2.11.9）

（市長メッセージ）

呉市におきましては、9月23日から10月11日の19日間で、二つのクラスターが発生し、107人の感染が確認されました。

また、この間、新型コロナウイルス感染症でお一人の方がお亡くなりになりました。

お亡くなりになられた方に心よりお悔やみを申し上げますとともに、新型コロナウイルスにより影響を受けているすべての皆様にお見舞いを申し上げます。

呉市では、迅速かつ丁寧な積極的疫学調査等により拡大防止に努めた結果、10月12日以降は新たな感染は確認されておられません。

また、11月9日現在、呉市の治療中の感染症患者は1名となっており、その外の方は、既に治療・療養を終え、退院・退所されておられます。

医療現場の最前線で、新型コロナウイルス感染症の対応に当たっておられる医療機関の皆様には、あらためて感謝申し上げます。

今後も、呉市内で感染症患者が散発的に発生する可能性があります。

また、クラスターが起き、9月末のように感染が急速に拡大するリスクもないとは言えません。

感染リスクの高い場面が明らかになりつつありますので、感染拡大をできるだけ防ぐために、市民の皆様には、感染リスクの高い場所や行動は控えていただきたいと存じます。政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会の提言で示された、別紙1の「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」、そして、別紙2の「感染リスクが高まる5つの場面」を参考にさせていただきたいと存じます。

これから年末に向かい、懇親会や、それに伴う会食・飲酒の機会が増えてくることと存じます。

繁華街の店舗を始め、事業者の皆様には、あらためて、各業界のガイドラインを遵守し、感染防止対策を徹底していただきますよう、お願いいたします。

また、市民の皆様には、引き続き、3密を避け、マスク着用、こまめな手指消毒などの基本的な感染防止対策を守り、社会・経済活動に新しい生活様式を取り入れ、積極的に感染防止に取り組んでいただきたいと存じます。

最後になりますが、感染のリスクは誰にでもあります。疫学調査をスムーズに進めるためにも、感染者、医療関係者やそのご家族を誹謗中傷することは決して行わないようお願いいたします。

令和2年11月9日

呉市新型コロナウイルス感染症対策本部

本部長 呉市長 新原芳明